

安定ヨウ素剤事前配布説明会の開催について

東通原子力発電所から半径約5km圏内の小田野沢、老部、白糠地区の皆様を対象として、安定ヨウ素剤を事前配布するための説明会を開催します。

○事前配布説明会の日時・場所

日付	説明会(※)	会場
10月2日(日)	9:00~16:00	小田野沢漁協漁民センター (小田野沢字浜通78番地23)
10月16日(日)	9:00~16:00	南地区基幹集落センター (白糠字前田44番地55)
10月23日(日)	9:00~16:00	白糠地区避難施設 (白糠字下馬坂81番地1)

※9:00~16:00の間いつでも受付可能とします。9時頃は混雑が予想されるため分散した来場にご協力ください。また、代理受領も可能ですので少人数での来場をお願いします。

○対象者にはチェックシート、ハガキを郵送いたしますので、ご確認願います。

○5km圏内事業所にお勤めの方も対象となりますが、事前に申請が必要になります。

○詳細は、お問い合わせいただくか、下記のホームページ等をご確認ください。

○説明会場での感染症防止対策として、来場の際にはマスクの着用をお願いします。

＜問合せ先＞ 東通村原子力対策課 ☎0175-27-2111 (内線232)
ホームページ「東通村と原子力 (<http://www.atom-higashidoori.jp/>)」

令和3年度電源立地地域対策交付金事業について

東通村には、「東通原子力発電所」の立地及びむつ市の「使用済燃料中間貯蔵施設」、六ヶ所村の「原子燃料サイクル施設」等の立地・建設に伴い、国及び県から電源立地地域対策交付金及び核燃料サイクル交付金が交付されています。

この電源立地地域対策交付金は、発電用施設の設置及び運転の円滑化を図るため、発電用施設の立地地域または周辺地域で行われる公共用施設の整備や住民の福祉、利便性向上のための事業に対して交付されています。

また、核燃料サイクル交付金は、原子力発電所でのMOX燃料(混合酸化物燃料)の使用等に同意した県に対して交付され、県が作成する地域振興計画に基づき交付されています。

当村では令和3年度において次の事業に活用しました。



▲東北電力(株)東通原子力発電所1号機

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	交付金
◆電源立地地域対策交付金		656,265,000	656,265,000
東通村電源立地地域対策交付金基金造成事業(維持運営基金)※国直接分	公共用施設の維持運営に要する経費(光熱水費等、委託料)に充てるための基金造成	50,000,000	50,000,000
東通村電源立地地域対策交付金基金造成事業(事業運営基金)※国直接分	公共事業の運営に要する経費(人件費、委託料)に充てるための基金造成	374,880,000	374,880,000
東通村電源立地地域対策交付金基金造成事業(事業運営基金)※県間接分	公共事業の運営に要する経費(人件費、委託料)に充てるための基金造成	231,385,000	231,385,000

※これまでの実施事業一覧等は、村ホームページ(http://www.atom-higashidoori.jp/05_shinkou/index3.html)に掲載しています。

＜問合せ先＞ 東通村役場 財政課 財政グループ ☎0175-27-2111(内線263)